

**製品名: メグシンウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13789**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	43kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SERPINB7
別名	SERPINB7; Serpin B7; Megsin; TP55
遺伝子 ID	8710.0
SwissProt ID	O75635
免疫原	抗血清はヒト SERPINB7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

**背景**

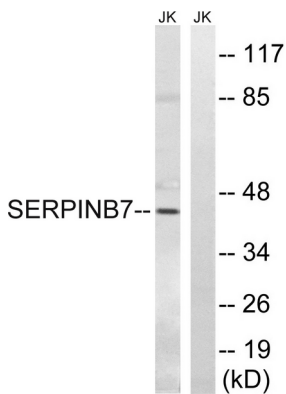
この遺伝子は、プロテアーゼ阻害因子として機能するタンパク質ファミリーのメンバーをコードする。この遺伝子の発現は IgA 腎症において亢進しており、変異は長島型掌蹠角化症を引き起こすことが分かっている。選択的スプライシングにより、複数の転写バリ

アントが生じる。[RefSeq 提供、2014年6月],機能: リジン特異的プロテアーゼの阻害因子として機能する可能性がある。セルピンとしての作用を介して、巨核球の成熟に影響を与える可能性がある。類似性: セルピファミリーに属する。類似性: セルピファミリーに属する。Ov-セルピサブファミリー。組織特異性: 主にメサンギウム細胞で発現する。

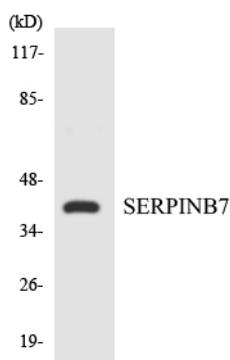
## 研究分野

細胞生物学; タンパク質分解/ユビキチン; プロテアーゼ阻害剤; セリンプロテアーゼ阻害剤; SERPIN

## 画像データ



SERPINB7 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



SERPINB7 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。